

# TelePresence T3 DNAM システムのトラブルシューティング

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[関連製品](#)

[背景説明](#)

[Cisco TelePresence T3 システム DNAMs のトラブルシューティングを実行して下さい](#)

[部品情報](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料に T3 デジタル自然な可聴周波モジュール ( DNAM ) を解決する方法をおよびきちんとコーデックおよびスピーカーにそれらを接続する方法を記述されています。DNAM は組み込みデジタル信号処理を用いるマルチチャンネル増幅器です。それは特に Cisco/レガシー TANDBERG コーデックと併用するための設計されているコンポーネントです。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco TelePresence T3 システムに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 関連製品

この文書に記載されている情報も Cisco TelePresence T1 システムと使用することができます。

## 背景説明

DNAM が動力を与えられる前に、DNAM はデュアル バンドによって 65 インチ モニタの下のスピーカー バーに ( DB )、15 ピン、1 ft 接続する必要があります。ケーブル。DNAM ユニットがある一方、これらのケーブルに位置を示すあり、交換可能ではないです異なる接地ピン配列が。動力を与えられたときステータスを判別するために、DNAM はスピーカーと通信し DNAM 揮発 RAM で情報を保存します。

DNAM がパワーサイクルが行われる場合、前のステータスは失われます。動力を与えられるとき DNAM がスピーカーに接続されなければ、スピーカーのステータスを得ません。DNAM ID は DNAM ブート時にだけ形成され、センター コーデックにコーデック ブートの間にだけ送信されます。この通信はソニー/フィリップス デジタル相互接続形式 ( スピーカー ステータス用のアメリカ ( RCA ) ケーブルの SPDIF ) に Radio Corporation 送信 されます。ステータスがない場合、センター コーデックは TelePresence 制御 装置 ( TCU ) にこれを報告し、診断のエラーを受け取ります。

DNAM にスピーカーのレイアウトは、DB15-pin ケーブルピン配列ここにありますが ( 交換可能ではない ) :

### 正しいケーブル ( 117856 )

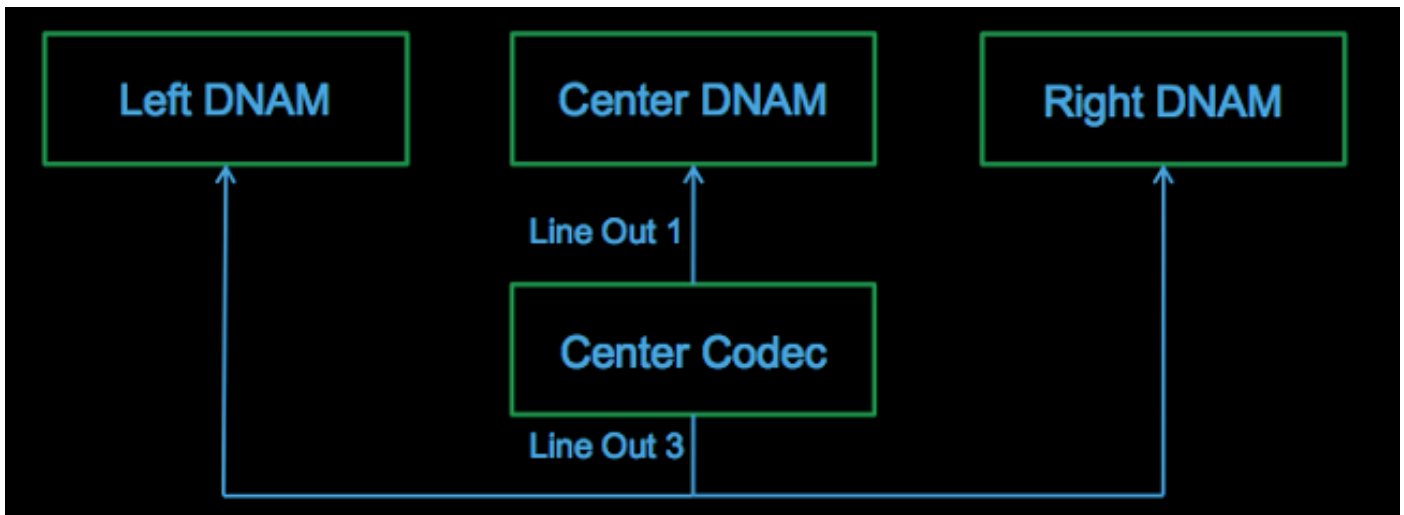
- オープン ピン 1、2、および 15
- 接続される- DNAM のピン 3 ~ 12 はモニタ側のポート 3 ~ 12 にまっすぐです
- 接地される- DNAM 側のピン 13 および 14 はモニタ側のピン 14 に接地されます

### センター ケーブル ( 117852 )

- オープン ピン 1 および 15
- 接続される- DNAM のピン 3 ~ 12 はモニタ側のポート 3 ~ 12 にまっすぐです
- 接地される- DNAM 側のピン 2、13、および 14 はモニタ側のピン 14 に接地されます

### 左ケーブル ( 117850 )

- オープン ピン 15
- 接続される- DNAM のピン 3 ~ 12 はモニタ側のポート 3 ~ 12 にまっすぐです
- 接地される-ピン 1 は、2、モニタ側のピン 14 に DNAM 側の 13 および 14 接地されます



Y 分割 SPDIF RCA ケーブルはセンター コーデックの音声出力 3 にプラグインされ左右 DNAM RCA 入力に接続する必要があります。センター DNAM 入力ケーブルはセンター コーデックの音声出力 1 にプラグインする必要があります。これらのケーブルは標準 RCA ケーブルでし、SPDIF ケーブルのインピーダンスを必要とします、従って間違ったケーブルの使用は通信上の問題を引き起こします。

スピーカーのステータスは `xstatus オーディオ モジュール` コマンドによってセンター コーデックへの DNAM によって確認されます。フィールドがデータ ( `HardwareID` の `SoftwareID` および `B40F69` のための `114`、たとえば ) とデータ入力されれば、それに DNAM 接続されるスピーカーのステータスを知っています。すべてのフィールドが特定のモジュールのために空白である場合、コーデックは DNAM によってスピーカーのためのステータスを知りません。

センター、左、および右の DNAM ユニット `show status` よいステータス 出力の例はここにあり  
ます、:

```
xstatus audio module
*s Audio Module 1 Type: DigitalNAM
*s Audio Module 1 SoftwareID: "114"
*s Audio Module 1 HardwareID: "B40F69"
*s Audio Module 1 Connector: "Line_out.1"
*s Audio Module 2 Type: DigitalNAM
*s Audio Module 2 SoftwareID: "114"
*s Audio Module 2 HardwareID: "B40F4B"
*s Audio Module 2 Connector: "Line_out.3"
*s Audio Module 3 Type: DigitalNAM
*s Audio Module 3 SoftwareID: "114"
*s Audio Module 3 HardwareID: "B40F78"
*s Audio Module 3 Connector: "Line_out.3"
** end
```

センターだけ DNAM ステータスを表示する悪いステータス 出力の例はここにあり、:

```
xstatus audio module
*s Audio Module 1 Type: DigitalNAM
*s Audio Module 1 SoftwareID: "117"
*s Audio Module 1 HardwareID: "B40F69"
*s Audio Module 1 Connector: "Line_out.1"
*s Audio Module 2 Type: Unknown
*s Audio Module 2 SoftwareID: ""
*s Audio Module 2 HardwareID: ""
*s Audio Module 2 Connector: ""
*s Audio Module 3 Type: Unknown
*s Audio Module 3 SoftwareID: ""
*s Audio Module 3 HardwareID: ""
```

\*s Audio Module 3 Connector: "

**モジュール 1** はセンター コーデックの可聴周波行をで 1 捜され、センター DNAM のためのステータスを表示します。 **モジュール 2** および**モジュール 3** はセンター コーデックの可聴周波行をで 3 捜され、左右 DNAMs のためのステータスを表示します。

HardwareID の最後から 2 番目のディジットはスピーカー ID です ( この例で、6 つセンター スピーカーを、4 つ左、および 7 つは権限表します )。 ID が不正確である場合、オーディオはまだコーデックからスピーカーに通じますが、TCU 診断はエラーを示します。 空間的なオーディオはまた不正確に実行します。

スピーカー ステータスが DNAM で保存された後、DB15-pin ケーブルのプラグを抜き、コーデックをリブートできまだよいステータスを受け取ります。 ただし、可聴周波パススルーを持っていません。 これはスピーカー ステータスがまだ DNAM 揮発性 メモリで保存されるという理由によります。 スピーカーに接続される DB15-pin ケーブルなしで DNAM のパワーサイクルを行う場合それはステータスのためのスピーカーと通信ことはできません。 前のステータスはセンター コーデックがリブートされる場合電源が取除かれ、DNAM エラーとして示すとき失われます。

## Cisco TelePresence T3 システム DNAMs のトラブルシューティングを実行して下さい

DNAM を解決するために、これらのステップを完了して下さい:

1. センター コーデック CLI に **admin** によって接続して下さい。
2. **xstatus 可聴周波モジュール** コマンドを入力し、情報すべてが前例に類似したであることを確認して下さい。
3. すべてのケーブルが正しく接続されるようにして下さい:

117850 -左 65 インチ LCD スピーカー バーの**スピーカー** ポートに左 DNAM を接続します。  
117852 -センター 65 インチ LCD スピーカー バーの**スピーカー** ポートにセンター DNAM を接続します。 117856 -右の 65 インチ LCD スピーカー バーの**スピーカー** ポートに権限 DNAM を接続します。 129613 - ( RCA SPDIF ) センター DNAM RCA にセンター コーデック **オーディオ 1** を接続します ( 黒いポート )。 117854 - ( RCA SPDIF Y 分割ケーブル ) 左右 DNAM RCA にセンター コーデック **オーディオ 3** を接続します ( 黒いポート、3 ) 電源コード ( 各 DNAM への 1 )。

4. 行が**自動に型設定**されるように 1 および 3 するために、現在行われる設定を表示するこれらのコマンドを入力して下さい、:。

```
xConfiguration Audio Output Line 1 Type  
xConfiguration Audio Output Line 3 Type
```

これらのコマンドのための出力はここにあります:

```
xConfiguration Audio Output Line 1 Type  
*c xConfiguration Audio Output Line 1 Type: Auto** end
```

5. 完全な DNAM システムのパワーサイクルを行って下さい ( コーデックと共に ); 壁のソケットからの主プラグを取除き、再挿入して下さい。 完全に起動し、音をチェックするためにシステムを待って下さい。 ケーブルおよびハードウェアがきちんと接続される場合、これはすべてのソフトウェア機能をリセットし、通信コーデックにDNAM 再確立します。
6. DNAM 電源コードのプラグを抜き、次に再挿入して下さい。 これが発生するときスピーカ

ーからの pop 音を聞くはずです。

7. DB15-pin ケーブルが DNAM とスピーカーの間でしっかり固定されること、そしてすべてのピンがよい連絡先 ( 曲がったか抜けたピン無し ) を備えていることを確認して下さい。
8. 電源コードのもう一度プラグを抜き、再挿入して下さい。これが発生する時 pop 音を聞くようにして下さい。
9. 問題が持続したらおよび/または pop 音が聞かれなかったら、被害があるかどうか DNAM ヒューズおよびヒューズホルダーを点検して下さい:

**注意:** インスペクション用のヒューズを取除くときヒューズホルダーを損傷しないお元気で。

ヒューズホルダーをわずかに内部押し、それをリリースするために左回りに回して下さい。いくつかのシステムで他のシステムで平ら刃が付いたスクリュードライバーの使用がより多くのレバレッジに必要となるかもしれませんが一方指によってこれを行うことができます。ヒューズが吹く場合、2A である [Littelfuse 215002](#) とそれを、キャパシティヒューズを高壊す 250V、タイム・ディレイ取り替えて下さい。

**注意:** unrecommended ヒューズの使用は繰り返された失敗が深刻なハードウェア 障害の原因となるかもしれません。

ヒューズホルダーを取り替えるために、ホルダーをわずかに内部押し、インポートにロックするまで注意深く右回りに回して下さい。

10. DNAM に電源があり、ヒューズがよければ、緑色 航法 燈は XLR 港湾地域で点滅する必要があります。次のイメージに示すように、他はが、いくつかのモデルに外部 LED があります。モデルに LED がない場合、緑色 航法 燈は中からの銀 RCA および XLR コネクタの反映する必要があります。他の 2 つのユニットに対して緑色 航法 燈が点滅することを確認するためにチェックできます。



DNAM connections

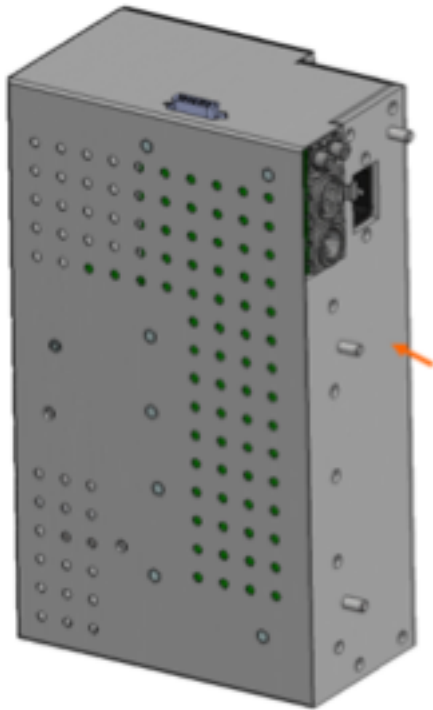


DNAM LED w/ green power light



DNAM no LED w/ reflected green light

**注:** コーデックは始動に DNAM を検出する、従って DNAMs を解決した後だけセンター コーデックを常に再起動する必要があります。



11. 問題がコーデックにあることを確認するために、設定および出力信号をチェックし、音があることを確認して下さい。DNAM 入力に外部可聴周波出典を接続するように試みて下さい。DNAM から健全がある場合、スピーカーおよび DNAM が両方良いこと、そして問題がコーデックと可能性が高いことを意味します。

## 部品情報

この資料で使用される部品についての情報のためにこのセクションを使用して下さい。

### T3 DNAM ユニット

部品番号- CTS-DNAM-SHT ( DNAM はショートします )

### DNAM ケーブル キット

CAB-T3-KIT7

- 117854 04 - RCA Y 分割 DNAM ケーブル
- 129613 01 - センター DNAM ケーブル

CTS-T3-CABKIT12

- 117850 - 左スピーカー残された DNAM からの左 DB15-pin ケーブル
- 117852 - センター スピーカーからのセンター DNAM へのセンター DB15-pin ケーブル
- 117856 - 右のスピーカーからの右 DNAM への右の DB15-pin ケーブル

## 関連情報

- [Cisco TelePresence T3 システム設計図](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)